

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	実施期間	取組機関	主務	令和2年度末の達成状況 前倒して実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R2年度 対象外：-	令和2年度に実施した内容	令和3年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組									
■洪水を安全に流すためのハード対策の促進									
	堤防整備 (浸透対策、パイピング対策、流下能力対策)	浸透対策 パイピング対策 流下能力対策	順次実施	中国地整	中国地整 (出雲河川)	○	整備計画に基づき順次実施	整備計画に基づき順次実施予定	
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備									
	洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備	CCTV、簡易水位計の設置	H29年度	中国地整	中国地整 (出雲河川)	(完)	危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラを追加で設置。	簡易型河川監視カメラを追加で設置	
	河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上	・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上	H31年度	中国地整	中国地整 (出雲河川)	○	水位予測等の精度向上を図った	水位予測等の精度検証を行う	
	防災気象情報の改善	防災気象情報を新たなステージに対応する改善を実施し、気象庁HP等で提供	H29年度	気象庁	気象台	○	・洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかいて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始。 ・大雨特別警報から大雨警報へ切り替え後、河川水位上昇や氾濫への警戒を呼び掛ける府県気象情報(洪水予報(臨時))を、河川管理者と共同して令和2年7月4日から発表開始。 ・新たな発表指標(土砂災害における短時間指標)を用いた、大雨特別警報の全国的な運用を令和2年7月30日から開始。 ・大雨警報(浸水害)、洪水警報等の基準について、新たな災害事例を追加した評価・検証による見直しを行い、令和2年8月6日から運用開始。 ・大雨特別警報の発表基準を、警戒レベルとの関連が分かりやすいよう、雨を要因とする基準に一元化し、令和2年8月24日から運用開始。 ・5日先までの高潮の警報級の可能性について、わかりやすいバーチャートを用いた図形式の気象情報等により、令和2年8月26日から提供開始。 ・24時間以内に台風が発達する見込みの熱帯低気圧の予報を、タイムライン支援のため、これまでの「1日先まで」から「5日先まで」に延長し、令和2年9月9日から運用開始。 ・気象庁ホームページの台風情報を、14か国語で9月16日から提供開始。	・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。	
■想定最大規模降雨の浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等									
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図を公表	H28年度から検討実施	島根県	島根県	○	神戸川の洪水浸水想定区域図作成の公表した(R2.6.23)	-	
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図及び家屋倒壊等氾濫想定区域(※)に基づく避難計画の見直し ※松江市除く	・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づき、避難計画の見直しを行う。	出雲市：H30年度 松江市・雲南市： 県管理河川の洪水浸水想定区域図公表後より検討実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ △	防災ガイドブックを活用し出前講座等で周知を図った 地域防災計画の避難計画中に家屋倒壊区域に対応した内容を記述する 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域(国・県)等のデータをハザードマップGISシステムによる検証を行い、要配慮者施設等の浸水状況の確認、指定避難所等の見直しなどを行う	引き続き防災ガイドブックを活用し出前講座等で周知を図る。 ハザードマップへ記述済み。今年度、改訂版を配布予定。 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域(国・県)等を示したハザードマップシステムによる検証を行い、要配慮者施設等の浸水状況の確認、指定避難所等の見直しなどを継続的に行う	
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し	・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づき、必要があれば避難指示等を発令する範囲の見直しを行う。	出雲市：H30年度 松江市・雲南市： 県管理河川の洪水浸水想定区域図公表後より検討実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ ×	ハザードマップを改正し、全戸配布した。 避難勧告等の発令する範囲について想定最大規模の浸水想定区域に沿ったものとする。	引き続きハザードマップでの周知を実施する。 避難指示等を発令する範囲は、想定最大規模の浸水想定区域に沿ったものとする。	
	洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供	・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供。	H29から順次実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ ○	計画未策定施設への引続きの支援を実施。 定住外国人対象の防災研修会は新型コロナウイルス感染症の影響のため中止 避難確保計画が未提出の施設について、個別に依頼を行う 外国人を対象とした防災研修を継続的に実施する 計画避難確保計画が未作成の施設について、個別に依頼・支援を実施した。外国人向けの出前講座により、避難情報等の取得などについての勉強会を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止した。	計画未策定施設への引続きの支援を実施する。 定住外国人を対象とした防災研修会を実施する。 (新型コロナウイルス感染症状況に応じ) 避難確保計画の作成について引き続き、依頼、支援を行う。 引き続き外国人を対象とした防災研修を継続的に実施する。 計画避難確保計画の作成について継続的に依頼・支援を行う 出前講座の実施、説明会の開催、施設巡回を実施する 外国人向けにホームページで防災情報を提供する	
	夜間、荒天時における避難指示等の発令判断基準の作成・避難誘導体制の検討	・夜間、荒天時において、住民が安全に避難できるよう避難判断基準や避難誘導体制の検討を行う。	H30年度	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	△ △ ×	避難勧告等の判断・伝達マニュアルを修正検討をおこなった。 防災情報システムの活用を検討。 避難勧告等の発令判断基準の修正を行う	引き続き避難指示等の判断・伝達マニュアルを修正する 防災情報システムの活用を検討する 避難指示等の発令判断基準の修正を行う	
	斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	・斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	H29年度から実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整 (出雲河川)	○ ○ × - -	松江ライオンズクラブと連携し、防災イベントを実施した。 企業を対象に防災研修を実施した。 新型コロナウイルス感染症の影響により、民間企業、要配慮者施設及び病院事業者等への防災研修を実施できなかった。 他機関からの開催要請なし 講習会及び訓練参加の依頼なし	新型コロナウイルス感染症の状況に応じ、可能であれば企業への出前講座を実施する。 引き続き、企業を対象に防災研修を実施する。 民間企業、要配慮者施設及び病院事業者等への防災研修を実施、市報等を使って住民へ情報提供する 他機関での開催に協力する 沿川自治体と協力し、商工会議所等に働きかけ出前講座を実施する	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	実施期間	取組機関	主務	令和2年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R2年度 対象外：-	令和2年度に実施した内容	令和3年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、浸水想定区域内の各戸・事業所へ配付	・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づき、ハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配布。	出雲市：H31年度 松江市・雲南市： 県管理河川の洪水浸水想定区域図公表後より検討実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ (完) ○	ハザードマップ(防災ガイドブック)を改訂し、全戸配布。 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づき、防災ハザードマップを改定した。 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域(国・県)を反映したハザードマップ(暫定版)をホームページや出前講座などで住民へ示した。	配布した防災ガイドブックを活用し、出前講座等でハザードマップの内容を説明する。 今年度、防災ハザードマップを改定し、全戸配布予定。 引き続き、ハザードマップやホームページ・出前講座等により想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域(国・県)の周知を行う	
■多様な防災活動を含むタイムラインの作成									
	河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの策定	・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの策定	H30年度	協議会全体	中国地整(出雲河川)	(完)	出水期前に担当者会議を行い内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用を実施 今出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行った	出水期を目的に、内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用する 今出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行う	
	避難指示に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練(斐伊川水防演習)の実施	・避難指示に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練(斐伊川水防演習)の実施	H28年度から定期的実施	協議会全体	中国地整(出雲河川)	×	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から斐伊川水防演習を中止。(未実施)	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から斐伊川水防演習を中止。	
■防災教育や防災知識の普及									
	天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開	・天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開	H29年度	中国地整	中国地整(出雲河川)	(完)			
	尾原ダムの洪水調節や斐伊川放水路の分流など避難の目安となる目標物のリアルタイム映像情報の配信・共有	・尾原ダムの洪水調節や斐伊川放水路の分流など避難の目安となる目標物のリアルタイム映像情報の配信・共有	平成31年度	中国地整	中国地整(出雲河川)	(完)			
	「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知	「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知	H28年度から定期的実施	中国地整	中国地整(出雲河川)	○	洪水予報連絡会、水防連絡会で周知した。 出前講座等の実施依頼なし。	洪水予報連絡会、出前講座等で周知する	
	小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充	・行政職員が講師となり実施。内容については、水害のみではなく、土砂災害や避難訓練等を総合防災として行う。(年3回程度)H29からモデル校を選定し実施するとともに順次拡大を図る。	H29年度から定期的実施	協議会全体	松江市 出雲市 雲南市 島根県 気象台 中国地整(出雲河川)	○ ○ △ ○ △ ○	国土交通省と共同で島大付属小への防災授業を実施した。(10月27日) 学校での防災学習を実施する 一部の学校から出前講座の要請があり、実施した学校教材(副読本)作成・課外学習の支援を行った 平田保育所(R2.8.26)、みなみ保育所(R2.11.27)に出前講座を実施 水害・土砂災害やその避難に直接係わる出前講座等の実施依頼なし。 ・小中学校からの出前講座等の実施依頼なし。	引き続き学校での防災学習を実施する。 引き続き学校での防災学習を実施する 避難確保計画に基づく避難訓練の実施など継続協議する(校長協議会へ防災学習・訓練の支援等について説明及び情報提供を行う) 出前講座を継続して実施する 小中学校向けに出前講座等を実施し、防災知識の普及啓発を図る。 ・地区や小中学校などで出前講座を実施する	
	住民の水防意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施	出前講座等を活用した防災教育の実施(H28年度から定期的実施)	H28年度から定期的実施	協議会全体	松江市 出雲市 雲南市 島根県 気象台 中国地整(出雲河川)	○ ○ ○ ○ △ -	出前講座を実施した。(令和2年度31回) 市民ひとりひとりのマイタイムラインの作成に向け、防災ガイドブックに掲載し、配布。 地域で開催される防災講座に継続的に講師派遣を行う 出前講座を実施した 佐田自治会理事会(R2.8.12)により、水防情報システムの見方を説明。 地域住民向けに出前講座等の実施依頼なし。 ・出前講座等の実施依頼なし。	引き続き出前講座を実施する 市民ひとりひとりのマイタイムラインの作成に向けた講習会等を実施する。 地域で開催される防災講座に継続的に講師派遣を行う 出前講座を実施する 出前講座を継続して実施する 地域住民向けに出前講座等を実施し、防災知識の普及啓発を図る。 イメージ動画を活用した出前講座等による防災教育を実施する	
	プッシュ型の洪水予報等の情報発信	プッシュ型の洪水予報等の情報発信の活用促進(H29年度から順次実施)	H29年度から順次実施	中国地整	中国地整(本省対応)	(完)			
②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の取組									
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備									
	洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備(再掲)	CCTV、簡易水位計の設置	H29年度	中国地整	中国地整(出雲河川・防情)				
	河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上(再掲)	・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上	H31年度	中国地整	中国地整(出雲河川・防情)				
■水防活動の効率化及び水防体制の強化									
	消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	H28年度から定期的実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ ×	消防本部で情報伝達訓練を実施した。(12月6日) 出場伝達訓練を実施した。 新型コロナウイルス感染症の影響により、消防団員向け防災研修を実施できなかった。	引き続き消防本部で情報伝達訓練を実施する。 出場伝達訓練を継続的に実施する 消防団員向け防災研修を実施する	
	斐伊川本川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	・斐伊川本川の重要水防箇所や洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	H28年度から定期的実施	松江市 出雲市 雲南市 中国地整	中国地整(出雲河川)	○	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から合同点検を中止し、資料配付により周知した。	出水期までに、県、市の担当者や災害応急対策活動等に関する基本協定締結業者等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施予定	
	水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練(斐伊川水防演習)と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練(斐伊川水防演習)と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	H28年度から定期的実施	協議会全体	中国地整(出雲河川)	×	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から斐伊川水防演習を中止。(未実施)	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から斐伊川水防演習を中止。	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	実施期間	取組機関	主務	令和2年度末の達成状況 前倒して実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R2年度 対象外：-	令和2年度に実施した内容	令和3年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
	備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	H28年度から定期的に実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市	○	水防資機材の点検を継続的に実施。	引き続き水防資機材の点検を継続的に実施する。	
					出雲市	○	水防団と合同での水防資機材点検を実施した	引き続き水防資機材の点検を継続的に実施する。	
					雲南市	○	水防資機材の点検を継続的に実施する	水防資機材の点検を継続的に実施する	
					島根県	○	水防資機材の備蓄量等を島根県水防計画に明記した 備蓄資材を関係機関と共同点検を実施した	水防資機材の備蓄量等を島根県水防計画に明記する	
					中国地整 (出雲河川)	○	支援物資情報の共有を図った 保有資材の種類、数量、保管場所について、水防連絡会を利用し関係者に周知（保管場所への大型車両の進入可否等の情報も整理）	支援物資情報の共有を図る 保有資材の種類、数量、保管場所について、水防連絡会を利用し関係者に周知（保管場所への大型車両の進入可否等の情報も整理）	
③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水活動の取組									
■排水活動に資する基盤等の整備									
	大橋川改修	・大橋川改修事業の促進	順次実施 (H27. 12. 24 公表対応)	中国地整	中国地整 (出雲河川)	○	整備計画に基づき順次実施する	整備計画に基づき順次実施する	
■排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施									
	排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	・排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	H29年度作成	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市	○	黒田西原地区排水基本計画に基づく、短期取組みの概成 引き続き、中期取組みの準備および、浸水履歴のある他地区の排水基本計画の作成	黒田西原地区排水基本計画に基づく、中期計画の作成。 上記以外の浸水履歴のある他地区の排水基本計画の作成。	
					出雲市	○	国・県と連携し進める。	国・県と連携し進める。	
					雲南市	○	内水氾濫が発生するおそれのある河川について、河川水位による排水ポンプ車の出動及び常設ポンプを稼働した。	内水氾濫が発生するおそれのある河川について、河川水位による排水ポンプ車の出動及び常設ポンプを稼働する	
					島根県	○	水防計画に記載し、情報共有を行った	国・市と連携し進める	
					中国地整 (出雲河川)	×	各機関と排水計画(案)を共有できなかった	各機関と排水計画(案)を共有する	
	排水計画に基づく排水訓練の実施	・排水計画に基づく排水訓練の実施	H29年度から定期的に実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市	○	排水機場ほか水防施設間の情報伝達訓練及び、操作訓練を実施	引き続きの排水機場ほか水防施設間の情報伝達訓練及び、操作訓練を実施	
					出雲市	×	国・県とも未実施のため実施せず。	国・県と連携し進める	
					雲南市	○	・常設排水ポンプの排水訓練を実施した ・雲南市所有の排水ポンプ車の排水訓練を実施した	・常設排水ポンプの排水訓練を実施する ・雲南市所有の排水ポンプ車の排水訓練を実施する	
					島根県	×	訓練(斐伊川水防演習)は中止	国・市と連携し進める	
					中国地整 (出雲河川)	×	排水訓練を実施できなかった	排水計画(案)に基づき、排水訓練を実施する	
○新たな取組									
	報道機関との連携	・報道機関との懇談会をweb会議にて主催し、水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化する。	R2年度から定期的に実施	気象庁	気象台	○	・【R2.7.30】第1回開催(テーマ:令和2年7月豪雨、梅雨明け) ・【R2.10.27】第2回開催(テーマ:洪水)鳥取地方気象台と共催	定期的な開催を継続実施する。	
	・河川の浸水シミュレーションの公表	想定最大規模の降雨で河川が氾濫又は堤防が決壊した時の浸水シミュレーションをHP等で提供	H29年度	国交省	中国地整 (出雲河川)	(完)	R2.6.17修正版を公表		